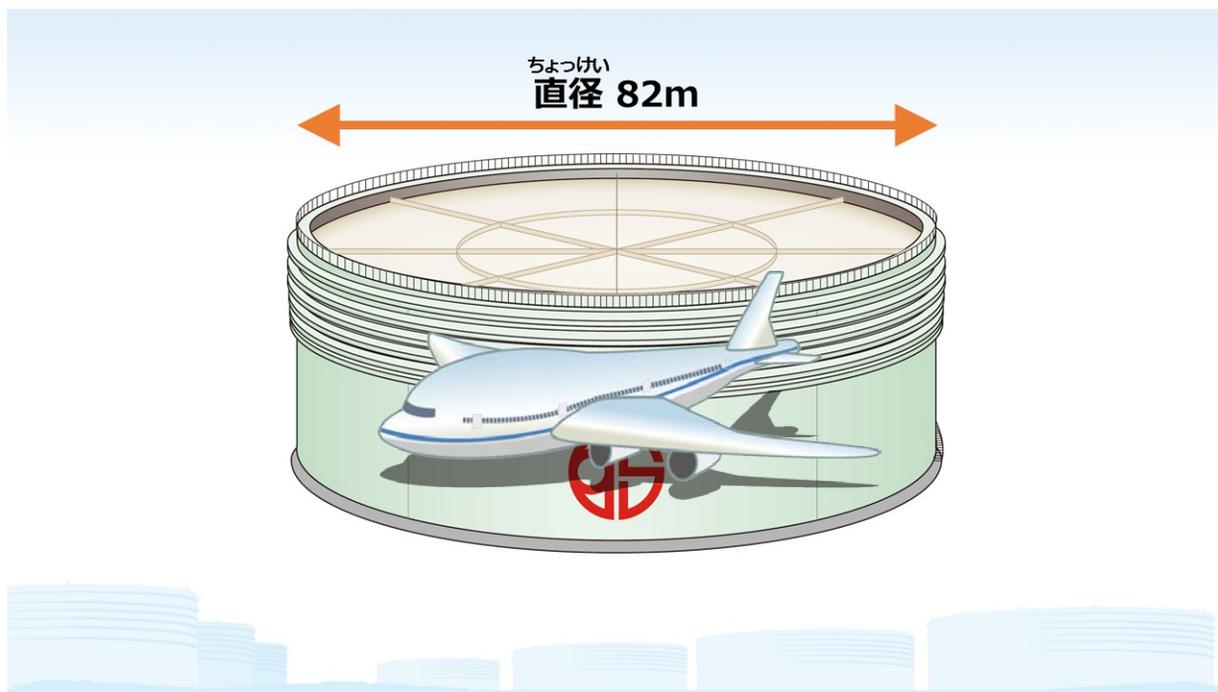




備蓄タンクの豆知識について、私が説明します！



原油備蓄タンクにはたくさんの秘密がかくされています。
まず、タンクの大きさは直径82メートルあり、大型旅客機がタンクの中にすっぽり入って
しまいます。

かいぶん
ビルの8階分

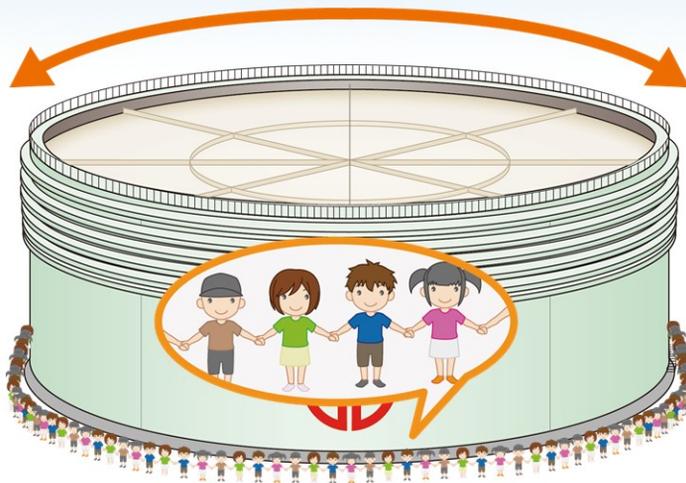
たが
高さ
24.5m



また、タンクの高さは24.5メートルあり、8階建てのビルと同じ高さになります。

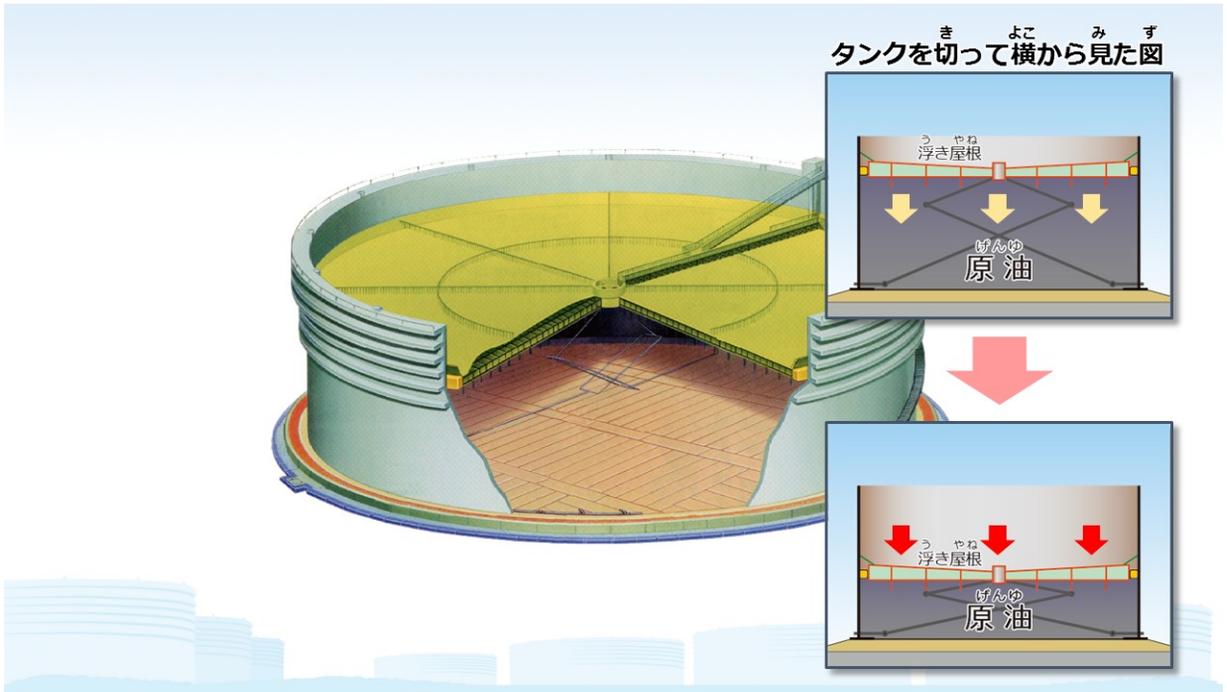
しゅうい
周囲 258m

しょうがくせい
小学生
にんぶん
300人分

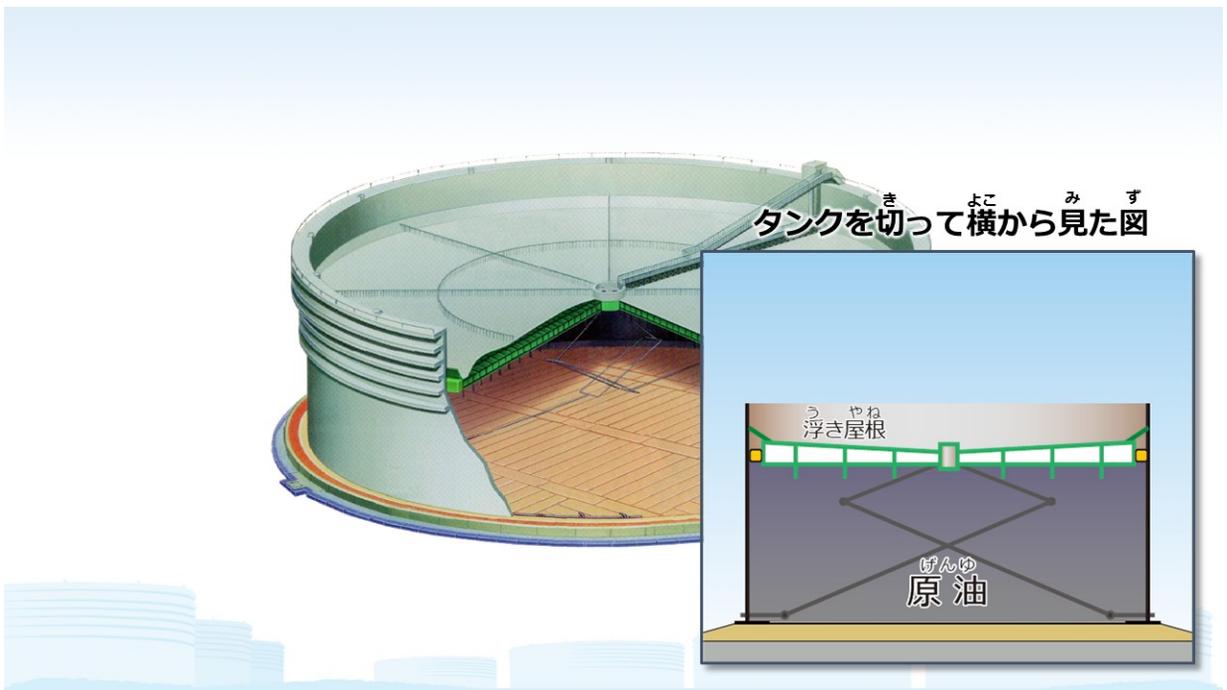


タンクの周囲は258メートルになり、小学生が手をつないで立つと約300人分の大きさになります。

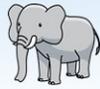
6_備蓄タンクの豆知識



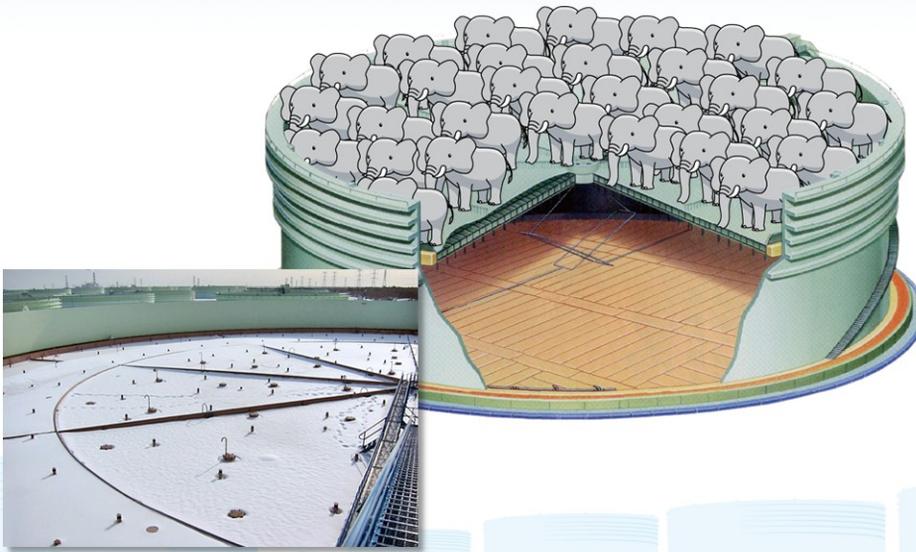
タンクの屋根は、タンクに貯まった原油の上に浮かんでいます。この屋根を浮き屋根といいます。
タンク内の原油が減ると屋根は下がる仕組みになっています。



備蓄タンクは地震に強い作りになっています。
備蓄タンクの浮き屋根は2重構造で屋根の中は空洞になっています、地震でタンク激しく揺れても屋根は沈まないように工夫されています。



が320頭乗っても大丈夫！



北海道の冬の雪が屋根の上に積もっても屋根は沈まない構造で、屋根の上に象が320頭乗っても大丈夫な作りになっています。



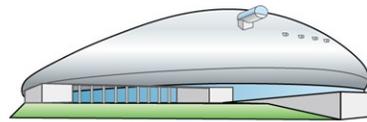
タンク1基の容量
113,100KL

=



備蓄基地の広さ
409万㎡

=



札幌ドーム
約74個分

タンク1基の容量は113,100キロリットルあり、200リットル入りのドラム缶が約57万本分になります。
また、備蓄基地の広さは両基地合せて4,090,000平方メートルあり、これは札幌ドーム約74個分になります。